

異種情報の統合によるVR型大学キャンパス探索システム

瀬田・林研究室 1211100270 松島 丈翔

研究背景

大学の本来の機能に着目した大学選択が望ましいが、表面的なことに着目して選択する人が多い

現状

学問領域への漠然とした興味や、偏差値やネームバリューといった大学の表面的情報で選択



なんとなく情報系には興味があって偏差値的にも頑張ればいけそうだからこの大学にしよう

進学後



情報系の学部に進学したのはいいものの自分は具体的に何がしたいんだろう？

理想

自分の興味を具体化し、研究内容やカリキュラムといった大学の本来の機能で選択



この研究者はこんなことをしているんだ。研究内容や学問分野に興味があるからこの人がいるこの大学にしよう

進学後



自分のやりたいことができている。実際に触れることでさらに興味が湧いてきたからもっと頑張るぞ

大学の本来の機能

研究内容やカリキュラムといった大学そのものに内在するもの・こと

困難性

1. 大学の本来の機能に関する知識に触れる機会が限られている
2. 知識に乏しい初学者にとってそれらを学ぶことは敷居が高く、興味を持ちづらい

研究目的

大学の本来の機能の学習支援システムの開発

アプローチ

1. VR空間上で大学キャンパスを探索



オープンキャンパスを題材とした画面を提示し、大学キャンパスを探索

2. 気になった研究者や研究キーワードの情報を提示

この研究キーワードはなんだろう



なるほど、そんなことをしているんだ



学習者の漠然とした興味から大学の本来の機能に関する知識へと繋ぐ

3. 複数の異種情報データベースを用いた有機的な情報提示

もう少し知りたいな



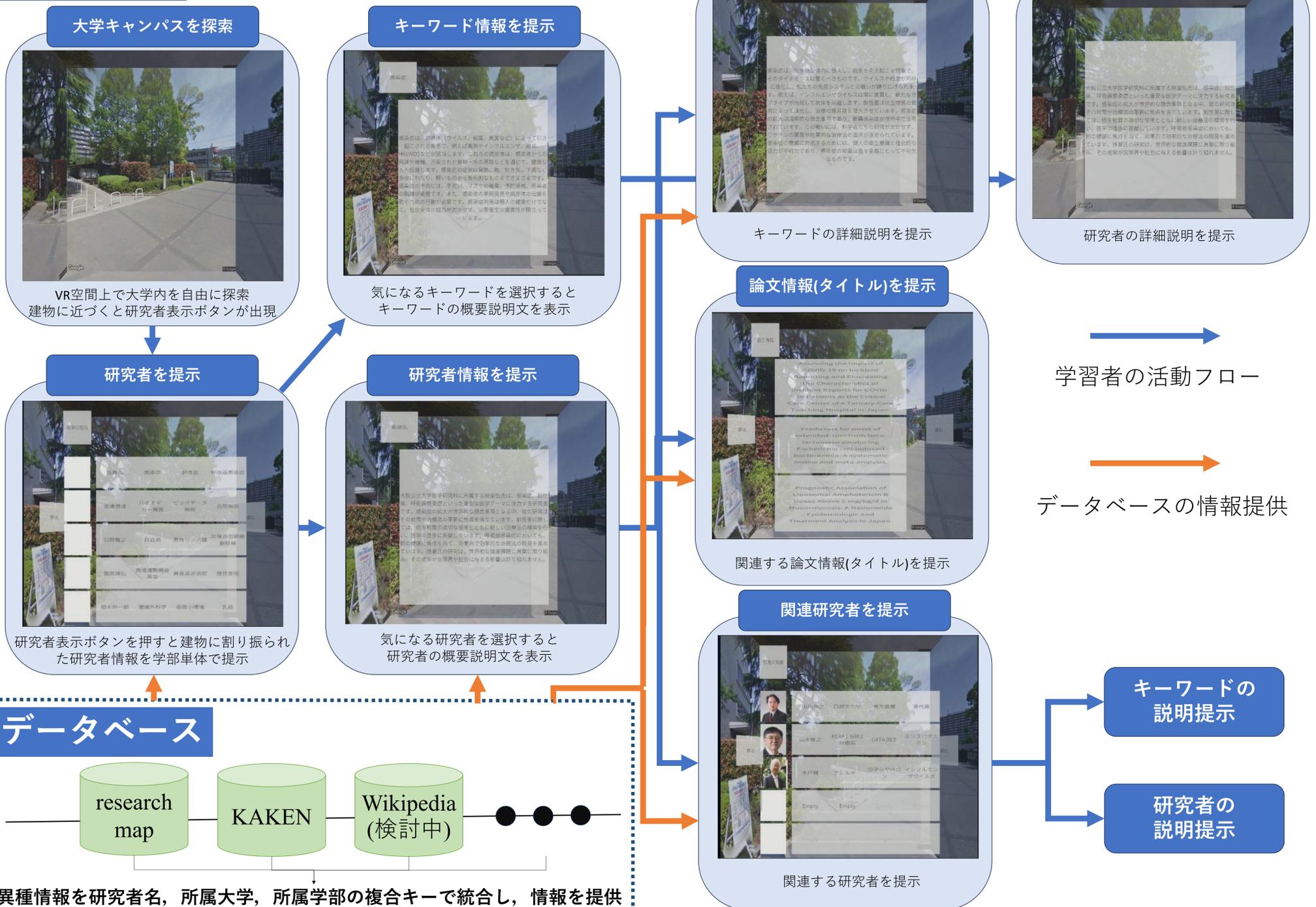
この分野はこの人の他にもたくさんの方が研究しているんだ



さらに詳しい情報を提示することで興味の具体化を促進

システム

開発言語：C# 開発環境：Unity



今後の課題

- ・評価実験の設計と実施
- ・モードやビューの充実とUI・UXの向上